

技術情報シート

1. 技術の名称	バイオマスを熱源として利用した乾燥技術
2. 技術の内容	弊社が開発したボルテックス焼却炉にてバイオマスを燃焼し、乾燥用の熱源として利用する事が出来る。
3. 技術の概要	<p>【技術の目的・用途】 バイオマスを燃焼し排ガスを熱源として、廃棄物またはバイオマスを乾燥する。</p> <p>【技術の特長】 今までは化石燃料を燃やし汚泥の減量化を行ってきたが、バイオ燃料（木くず、稲わら、コーヒー粕）を使用する事により、化石燃料を使用せずに減量化が行える。また余った熱を利用して小規模の発電まで行う事が出来る。</p> <p>【実績】 乾燥焼却装置としては日本国内には 200 箇所以上、シンガポールに 650t/day（6 系列）の実績を持つ。バイオ燃料を使用した廃棄物の減量化は新潟県、シンガポールに実績有り。</p> <p>【価格又はその問い合わせ先】 問合先窓口まで</p> 
4. 技術の分類	
①□途分類	産業系廃棄物処理、リサイクル
②対象廃棄物	紙・段ボール、食品・生ごみ、建設廃棄物、廃油、その他
③提供役務	機械・機器販売
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	東南アジア諸国
6. 検索キーワード	乾燥、焼却、汚泥、バイオマス、省エネ、リサイクル、減量化、発電
7. 問合先窓口・担当者	株式会社大和三光製作所 本社 営業企画部 荒井正太郎 03-5381-6485